

にほんご発音ラボ

とくしゅはく そくおん はつおん ちょうおん
特殊拍（促音「っ」・撥音「ん」・長音「ー」）



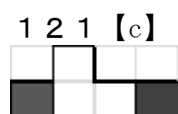
いっ・しょに

にほんご とくしゅはく はじ りんご とくしゅはく
日本語には特殊拍から始まる語はありません。「かな+特殊拍」で、いつも“いっしょ”です。「かな+特殊拍」の2モーラを“一つにまとめる感じ”で発音しましょう。

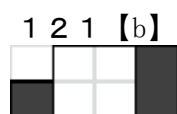


そくおん
かな+促音「っ」

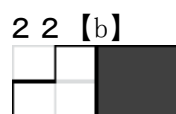
そくおん なが つ かん たいせつ
★促音「っ」は“長さ”と“詰まる感じ”が大切



ⓧ キ ッ プ



う た ッ て

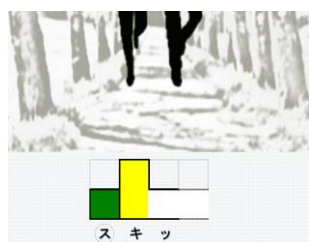


い ッ しょ に

♪「スキップ」や「うたッて」の促音
おと なが
には音がありません。しかし、長
いち
さは1モーラありますよ（＝ ♪ ）。

♪促音の次の“かな”がシャ行（例：しょ）
そくおん つぎ ぎょう
ぎょう おと すこ
やサ行 ときには、[sh]という音が少しだけ
き
聞こえます（＝ ♪ ）。

♪“詰まる感じ”も大切です。例えば「スキップ」では、「キ」と言ってから、できる
つ かん たいせつ たと い
だけはやく 唇 を閉じて、息を止めてください。これが“詰まる感じ”です。次の
くちびる と いき と
“かな”「プ」の子音[p]の発音を準備するのです。この歌では促音を4倍に長く作曲
しん いん はつおん じゅんぴ うた そくおん よんばい なが さつきよく
あいだ くちびる と いき と ま
してありまから、その間は唇を閉じたまま、息を止めて待ちましょう。



ス キ ッ

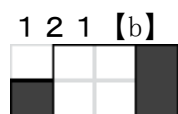


ス キ ッ プ



はつおん
かな+撥音「ん」

はつおん はな いき め おと
★撥音「ん」は“鼻から息が抜ける音”

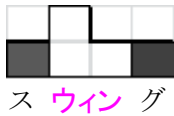


な ら ん で
は ず ん で

♪「ならんで」の「らん」、「はずんで」の「ずん」の撥音では、
はつおん
つぎ しん はつおん じゅんぴ した さき
次の“かな”「で」の子音[d]の発音を準備します。舌の先が
うえ まえ ば うら
上の前歯の裏についていますか。このとき、鼻を手でつまむ
はな いき め はつおん
と鼻から息が抜けなくて、うまく発音できませんね。

にほんご発音ラボ

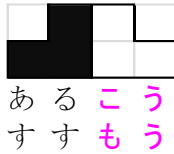
1 2 1 【c】



かな+長音「ー」

★長音「ー」は、すぐ前の“かな”の母音を伸ばして発音

2 2 【c】



♪「スウィング」は「ウィン」の次の“かな”「グ」の子音が[g]ですから、撥音では口が軽く開いたままです。同じ撥音でも唇や舌の位置が様々に異なります。歌詞の「どんどん」「ずんずん」「散歩」でも確かめましょう。

♪「あるこう」の「こう」をカタカナで書くと「コー」ですね。つまり、[ko]の母音[o]を伸ばして、[k:o]と発音します（長音の長さは1モーラ、[k:o]で2モーラです）。この歌では「こう」の長音を8倍に長く作曲してあります。“下がり目”まで、ずっと同じ高さで歌いましょう。

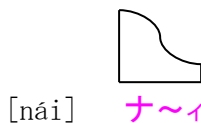
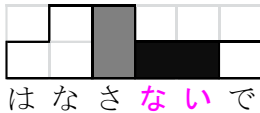


連母音はどちらも同じ大きさで、はっきりと

2 2 【b】



2 1 2 1 【c】



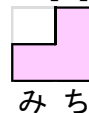
♪「つないで」や「はなさないで」の「ない(nai)」は、[na]と[i]を、どちらも同じぐらいの“長さ”と“大きさ”で発音してください（これらの[a]と[i]のように独立した二つの母音の連続を「連母音」といいます）。

♪一方、英語の「二重母音」は一つの母音で、その中で前後の母音の“長さ”や“大きさ”が変化します（例：“nigh” [nai]は「ナ〜イ」のように発音）。「つな〜いで」「はなさな〜いで」は不自然に聞こえてしまいます。注意しましょう。

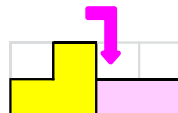


「〜道」は“後ろの名詞”が2モーラの合成語

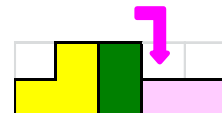
2 【b】



道



ほ そ み ち



わ か れ み ち

♪急に低くなるところを“下がり目”といいます。「道」は2モーラ【b】型の名詞で“下がり目”がありません。しかし、どんな道かを表す合成語では“下がり目”が“前の語のすぐ後”になります。高さの違いをはっきりと発音してください。